

令和4年第1回

宇土市議会臨時会議員提出議案

令和4年3月24日提出

令和4年第1回市議会臨時会議員発議議案目次

| 番 号 | 議 案 名 | ページ |
|-------|---|-----|
| 発議第3号 | ロシアによるウクライナ侵攻に関し平和的解決をはじめ邦人の安全確保と我が国への影響対策を求める意見書 | 1 |

発議第3号

ロシアによるウクライナ侵攻に関し平和的解決をはじめ邦人の安全確保と我が国への影響対策を求める意見書

地方自治法第112条及び宇土市議会会議規則第14条の規定により、別紙のとおり意見書を提出する。

令和4年3月24日提出

提出者 宇土市議会議員 檜 崎 政 治
野 口 修 一
杉 本 信 一
藤 井 慶 峰
平 江 光 輝
宮 原 雄 一

宇土市議会議長 中 口 俊 宏 様

ロシアによるウクライナ侵攻に関し平和的解決をはじめ邦人の安全確保と我が国への影響対策を求める意見書

本年2月24日、ロシアは国際社会の懸命な外交努力にも関わらず、ウクライナへの軍事侵攻を開始した。さらにその後もウクライナ全土へ激しい攻撃を続け、民間人を含め多くの犠牲者を出している。

このような力による一方的な現状変更は、ウクライナの主権と領土を侵害する明白な国際法違反であり、国際秩序の根幹を揺るがす行為として断じて容認できない暴挙である。

宇土市議会は、「平和都市宣言」を行った都市として、世界の恒久平和を願い、ロシアによるウクライナ侵攻に強く抗議する。

政府においては、国際社会と連携して速やかな武力行使の中止と平和的解決に努めるとともに、現地在留邦人の安全確保及び我が国への影響対策について万全を尽くすよう求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和4年3月24日

熊本県宇土市議会議長

中 口 俊 宏

| | |
|--------|-----------|
| 衆議院議長 | 細 田 博 之 様 |
| 参議院議長 | 山 東 昭 子 様 |
| 内閣総理大臣 | 岸 田 文 雄 様 |